

## 第2週（平成31年1月7日から1月13日まで）の集計結果

### 【今週の傾向】

○インフルエンザは、小児科定点あたり61.3人（先週：第1週 定点あたり21.4人）、インフルエンザ定点あたり51.0人（先週：第1週 定点あたり16.9人）と、双方ともに先週に比べ増加し、いずれも警報レベル（開始基準値：定点あたり30.0人）を超えました。感染経路は飛沫・接触感染です。

○A群溶血性連鎖球菌は、定点あたり2.4人で、先週（第1週 定点あたり0.6人）より増加しました。感染経路は飛沫・接触感染です。

○感染性胃腸炎は、定点あたり11.5人で、先週（第1週 定点あたり7.9人）より増加しました。0～6歳児が6割以上を占めています。

○水痘は、定点あたり1.4人で、先週（第1週 定点あたり0.5人）より増加し、注意報レベル（基準値：定点あたり1.0人）を超えました。

○伝染性紅斑は、定点あたり5.7人で、先週（第1週 定点あたり1.8人）より増加しました。警報レベル（基準値：定点あたり2.0人）が続いています。感染経路は飛沫・接触感染です。

○RSウイルス感染症は、定点あたり0.3人で、先週（第1週 定点あたり0.5人）よりやや減少しました。夏から冬にかけて流行する疾患で、感染経路は飛沫・接触感染です。

○風しんの報告が1件ありました（50代男性）。

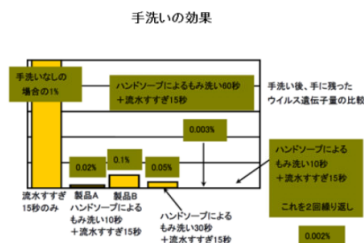
○麻しんの報告が1件ありました（40代女性）。

○百日咳の報告が2件ありました（8歳男児、30代女性）。

☆家庭、通園通学先、職場等で、手洗い、咳エチケット、排泄物・吐物の適切な取り扱い（消毒）等を励行し、感染の拡大を防止しましょう。

### ○効果的な手洗いの方法

「石けんを充分泡立てた後すすぐ」を2回繰り返すと効果的です。



出典元：東京都健康安全センター 「ノロウイルス対策緊急タスクフォース」

- ・第1週：12月31日から1月6日まで
- ・第2週：1月7日から1月13日まで
- ・小児科定点：八王子市内 小児科14ヶ所 都内 264ヶ所
- ・インフルエンザ定点：八王子市内 小児科11ヶ所、内科7ヶ所
- ・東京都基幹及び小児科病原体定点医療機関：都内43ヶ所

### ○都内のインフルエンザの流行状況

#### ■東京都感染症情報センター

- ・「東京都インフルエンザ情報 第8号」  
<http://fdsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/flu/2018/Vol21No8.pdf> (外部リンク)
- ・「インフルエンザの流行状況（東京都 2018-2019年シーズン）」  
<http://fdsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/flu/flu/> (外部リンク)

○都内では、風しんの届出が2018年1月から2019年1月6日までに957件ありました。風しんに注意しましょう。

#### ■東京都感染症情報センター

- ・「感染症ひとくち情報 風しんに注意しましょう！」  
<http://fdsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/rubella/hitokuchi-joho.pdf?20181025>
- ・「風しんの流行情報」  
<http://fdsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/rubella/rubella/>

○都内では、百日咳の届出が2018年1月から2019年1月6日までに2,440件ありました。

重篤化しやすい予防接種前の乳幼児への感染に注意しましょう。

#### ■東京都感染症情報センター

- ・「感染症ひとくち情報 予防接種前の乳幼児への感染に注意しましょう！」（百日咳）  
<http://fdsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/pertussis/hitokuchi-joho.pdf?20180926>
- ・「百日咳の流行状況」  
<http://fdsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/pertussis/pertussis/>

### ○都内の伝染性紅斑の流行状況

#### ■東京都感染症情報センター

- ・「感染症ひとくち情報 伝染性紅斑が流行しています！」  
<http://fdsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/fifth-disease/hitokuchi-joho.pdf?20181122> (外部リンク)
- ・「伝染性紅斑の流行状況」  
<http://fdsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/fifth-disease/fifth-disease/> (外部リンク)

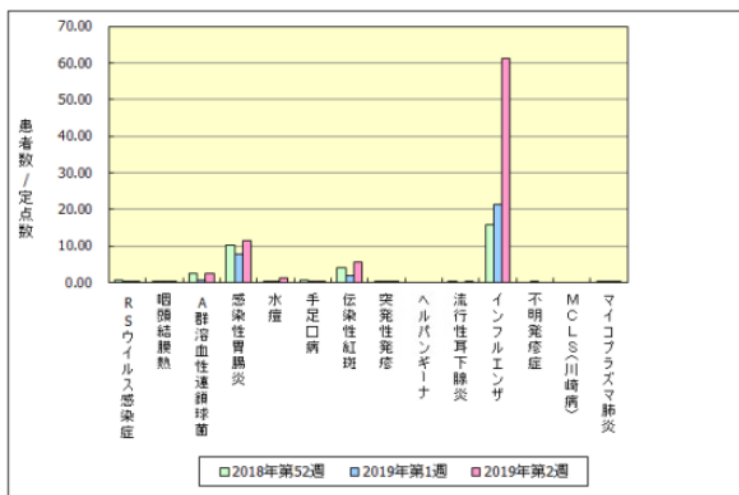
### ○都内の感染性胃腸炎の流行状況

#### ■東京都感染症情報センター

- ・「感染症ひとくち情報 感染性胃腸炎（ノロウイルス等）にご注意ください」  
<http://fdsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/gastro/hitokuchi-joho.pdf?20181025>
- ・「感染性胃腸炎の流行状況（東京都 2018-2019年シーズン）」  
<http://fdsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/gastro/gastro/>

## 第2週（平成31年1月7日から1月13日まで）の発生状況

感染症法の施行規則の改正に伴い、百日咳は平成30年1月1日から報告方法が変わり、  
 全数報告疾患となったため、発生状況については、[風しん・麻しん・百日咳発生状況](#)をご覧ください。



第2週疾患毎発生状況グラフ

	2018年 第49週	2018年 第50週	2018年 第51週	2018年 第52週	2019年 第1週	2019年 第2週	第1週から の合計
RSウイルス感染症	11 ↓	11 →	18 ↑	9 ↓	5 ↓	4 ↓	9
咽頭結膜熱	4 ↓	5 ↑	7 ↑	5 ↓	1 ↓	1 →	2
A群溶血性連鎖球菌	48 ↑	50 ↑	53 ↑	35 ↓	7 ↓	34 ↑	41
感染性胃腸炎	201 ↑	218 ↑	203 ↓	144 ↓	87 ↓	161 ↑	248
水痘	11 ↓	17 ↑	3 ↓	6 ↑	5 ↓	19 ↑	24
手足口病	14 ↑	3 ↓	12 ↑	8 ↓	2 ↓	5 ↑	7
伝染性紅斑	100 ↑	85 ↓	75 ↓	57 ↓	20 ↓	80 ↑	100
突発性発疹	5 →	6 ↑	7 ↑	6 ↓	2 ↓	6 ↑	8
ヘルパンギーナ	1 →	3 ↑	0 ↓	0 →	0 →	0 →	0
流行性耳下腺炎	7 ↑	2 ↓	2 →	1 ↓	0 ↓	1 ↑	1
インフルエンザ	10 ↑	22 ↑	96 ↑	222 ↑	235 ↑	858 ↑	1093
不明発疹症	4 ↑	2 ↓	1 ↓	0 ↓	3 ↑	0 ↓	3
MCLS(川崎病)	2 ↑	0 ↓	0 →	0 →	0 →	0 →	0
マイコプラズマ肺炎	6 ↑	7 ↑	1 ↓	3 ↑	1 ↓	3 ↑	4

第2週疾患毎発生状況表

第2週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	不明発疹症	MCLS(川崎病)	マイコプラズマ肺炎
～5ヶ月	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0
～11ヶ月	1	0	0	8	0	0	1	2	0	0	17	0	0	0
1歳	2	0	0	36	1	1	1	1	0	0	42	0	0	0
2歳	0	0	1	20	0	1	2	2	0	0	34	0	0	0
3歳	1	0	1	13	1	0	9	0	0	0	70	0	0	1
4歳	0	0	4	9	2	1	24	0	0	0	65	0	0	0
5歳	0	0	5	15	8	1	13	0	0	0	75	0	0	1
6歳	0	0	6	2	1	0	16	0	0	0	66	0	0	0
7歳	0	0	6	7	0	1	6	0	0	0	58	0	0	0
8歳	0	0	1	6	2	0	1	0	0	1	52	0	0	1
9歳	0	0	5	5	2	0	2	0	0	0	41	0	0	0
10～14歳	0	0	5	21	2	0	4	1	0	0	129	0	0	0
10～12歳											93			
13～14歳											36			
15～19歳	0	1	0	9	0	0	0	0	0	0	45	0	0	0
20歳以上	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	162	0	0	0
合計	4	1	34	161	19	5	80	6	0	1	858	0	0	3

第2週年齢別発生状況表